



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.16
令和4年1月21日
文責：校長 福島

放課後のうれしい電話



コロナ感染対策に迫られる新年のスタートとなりました。感染している方や支援が必要な方にお見舞い申し上げます。

そんな中、昨日放課後に春日中学校の教頭先生からとてもうれしい電話をいただきました。

「今日は春日中学校の入学説明会と制服採寸に来ていただいてありがとうございました。春日小学校の児童の皆さんと保護者の皆さんの態度がとても気持ちのいいものでした。中学校でも児童の皆さんをほめました。この気持ちを伝えたくてわざわざ電話をしました。児童だけでなく保護者の皆さんの態度も素晴らしかったです。入学を心待ちにしています。」

コロナの心配も吹っ飛ぶほどうれしかったです。すぐに全職員にも伝えました。6年間かけて育ててきた私たちの宝物です。みんなで喜びを共有しました。

「そうだ、えんじゅに書いて保護者の皆さんにも伝えよう。」そう思ってすぐに書いているわけですが、何かいい写真が添えられないかなと思って6年生の教室に上がってみました。すると、教室の黒板に写真のようなものが掲示されていました。

なるほど、毎日このような指導をしているから中学校に行っても気持ちがいい態度ができるのだと納得しました。

私は時々「かすがっ子は相手を大切にする基本的なスキルがよく育っている。」と言います。6年生をモデルとして、学校全体に相手を大切にするスキルが浸透するいい循環があります。これは学校文化とっていいものです。このすてきな学校文化は、学校だけでなく保護者、地域の皆様方で創り上げているものだと再確認することができました。

これからもみんなの力を合わせてコミュニティを潤し、すてきな子供を育てていきましょう！